

令和5年度 第1回 エルシーブイ放送番組審議会

■開催日時 令和5年6月19日（月） 午後1時00分～午後2時30分

■場 所 エルシーブイ株式会社 本社会議室

■出席者 委員総数 5名

出席委員 市川 純章 委員
河西 滋子 委員
赤沼 喜市 委員（欠席）
井上 淳哉 委員
菊池 大介 委員

放送事業者側 （10名）

深井 賀博 代表取締役社長
大野 弘信 専務取締役
八幡 聡 放送制作部長
小池 利幸 放送制作部 報道課長
佐野 銀次郎 放送制作部 制作課長
吉田 和晃 放送制作部 FM制作課長
早川 達朗 放送制作部 編成課長
早出 伸哉 事務局
國枝 志保 事務局
内藤 由里子 事務局

■議 事

1. 審議事項

【審議番組】 『統一地方選挙に伴う放送について』

<委員からの主な意見>

□評価意見

- ・候補者の声が多く聞けた。
- ・告示日にデータ放送と生放送を行ったことは良かった。

□指摘意見

- ・候補者のインタビューの時間が不十分と感じた。
- ・祝勝会の様子を伝える時間が中途半端と感じた。
- ・期日前投票した有権者の声も聞きたかった。
- ・スタジオのボードの置き方が気になった。
- ・開票速報は本当に必要なのか。
- ・選挙事務所の様子を伝える必要はあるのか。
- ・専用の時間枠を決めてやる必要はあるのか。
- ・何の為に時間を割いて放送しているのか。
- ・速報では「誰が当選したか」を伝えることが優先されているが、「何が支持されたか」を伝えることも地域のメディアとして大切ではないか。
- ・データ放送やテロップで開票速報を出せば良いのでは。
- ・当選後の声を記録に撮って、あとで放送しても良いのでは。
- ・作業する時間があれば編集して放送しても良いのでは。
- ・投票率を随時知らせているが、長い時間放送しなくても良いのではないか。
- ・有権者の興味をそそる番組を作れば投票率の向上に役立つのでは。
- ・「この候補者は本当に大丈夫だろうか？」と辛口コメントが言えるくらいの番組を作ってもらいたい。
- ・どんな人が立候補したか分かるが良い。
- ・「ねっと de 動画」等でアーカイブを残して、どういう人たちが立候補しているのか分かるような媒体になれば良いのでは。あとで検証可能にしておけば、有権者が考える材料になる。アーカイブが未来に活用されると良い。

□その他意見

- ・視聴動向を見ると生放送で見たい人はあまりいないのでは。
- ・無投票になっても信任投票は必要だと思う。(データ放送でバーチャル投票してみるとか)